

一小的校内研修(一人1授業・授業研究会)

算数科の学習

令和4年9月28日(水) 4くみ(3年生)

<単元名> あまりのあるわり算

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

- 「あまり」の意味や除法の計算の仕方を理解し、計算することができる。
- 「あまり」の処理が必要な問題場面で、処理の仕方について考えることができる。

この単元は7時間計画で、本時はその第6時です。本時のねらいは次の通りです。

図や式を用いて説明したり、前時との共通点や相違点を探ったりする活動を通して、問題場面に即して「あまり」の処理の仕方を考え、問題を解決する。

活動1 前時の学習を振り返って本時のめあてをつかみ、計算する。



前時に学習した問題と本時の問題を比べ、同じわり算であるものの、あまりの処理の仕方が違うのではないかと予想を立てていました。

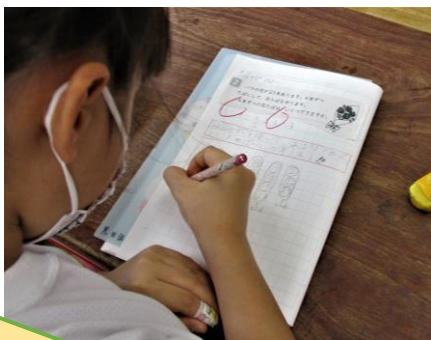


$23 \div 4 = 5$ あまり 3

全員が正しく計算することができました。

あまりの処理の仕方を考えていくことをしっかり把握しました。

活動2 あまりの処理の仕方を自分で考え、発表し合う。



一人一人がしっかりと自分の考えを書いています。前時の学習方法がしっかりと身に付いていました。



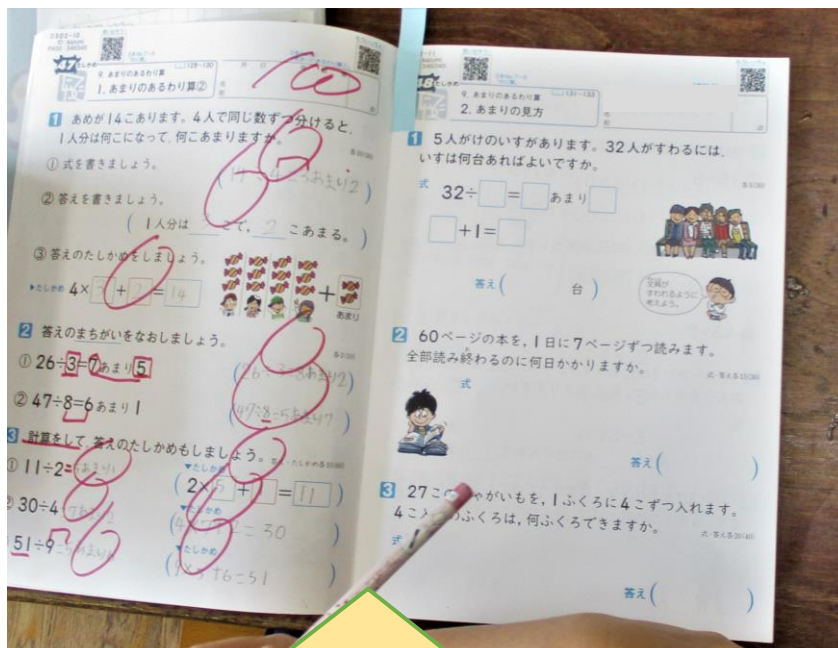
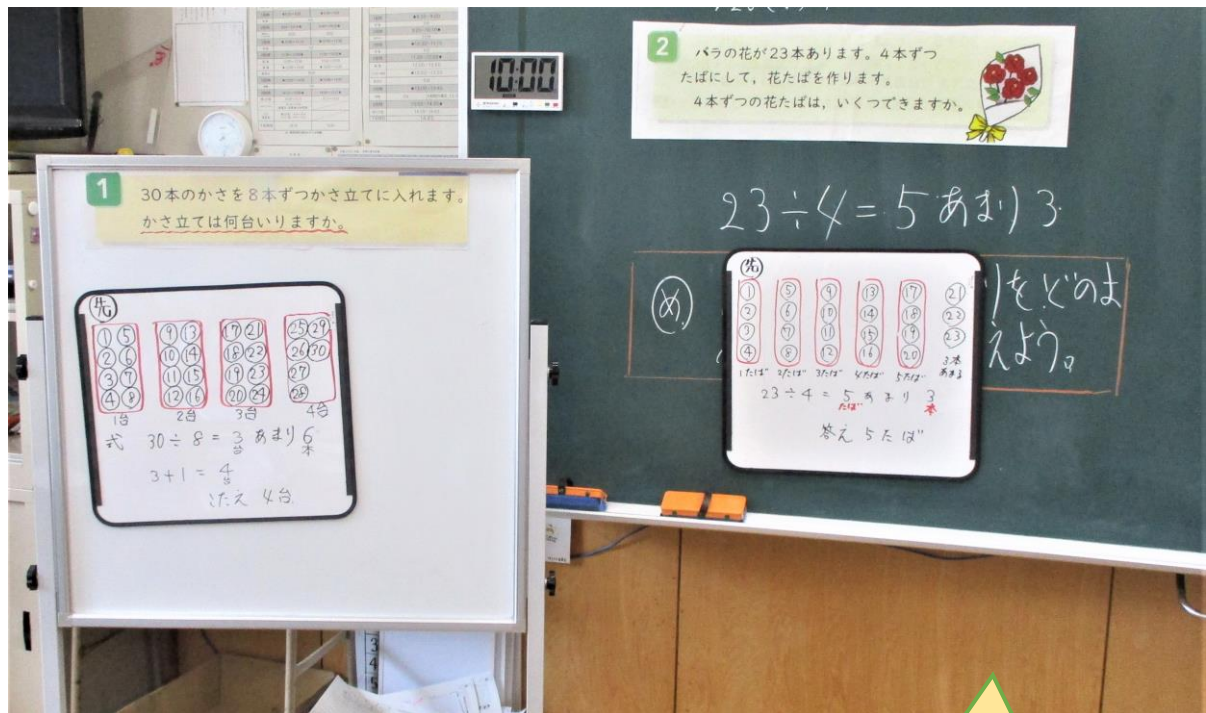
次に、タブレット端末を使ってノートを撮影し、データを教師に送ります。

これまでは、それぞれが黒板に書き写すという作業が一般的でしたが、ICTの活用により効率的に学習できるようになりました。



そして、一人一人がTV画面を指しながら自分の考え方を説明していきます。友だちに分かりやすく伝えることは容易ではありません。今日は3人ともしっかりと伝えることができました。

3 学習のまとめをし、練習問題を解く。



前時の解決方法
と本時の解決方法
を改めて比べ、あ
まりの処理には二
通りの方法がある
ことを確かめまし
た。

問題文の意味を
正確に理解するこ
とが必要です。

最後に練習問題に挑戦しました。2時間分の学習を組みあせて問題が作られ
ています。

学習のまとめを参考にしながら問題を解く姿が見られました。